おおき

社協だより

2026
10
秋号



夏休みこどもの居場所づくり

― つながり、育ち、安心を地域で支える ―

夏休みこどもの居場所づくり
― つながり、育ち、安心を地域で支える ―

子どもたちが安心して
過ごせる場所があること―
それは、未来へとつながる
"生きる力"を育む、
地域みんなの課題です。



◆子どもの居場所づくりとは

子ども・若者の「居たい」「行きたい」「やってみたい」場をつくること



居たい
誰かとつながることができること
安全・安心な場であること など



行きたい
行くきっかけがあること
自分を受け入れてくれる誰かがいること など



やってみたい
自分の意見を言える、聴いてもらえること
あこがれを抱ける人がいること など

子ども・若者が居場所と思う場と、大人をはじめとする第三者がつくろうとする場の間には、ギャップが生じます。このギャップをどう埋めるかが、子どもの居場所づくりの取組みでは大切です。



◆子どもの居場所づくりの４つの視点

すべての子ども・若者が居場所を見つけることができる社会の実現のためには、【ふやす】【つなぐ】【みがく】【ふりかえる】の4つの視点を踏まえた取組みを地域社会で推進し、多くの居場所がある環境にしていくことが必要です。



◆子どもの居場所をつくるために

子ども・若者は全ての思いを
言葉で表現するわけではありません。
胸の内の想いを受け止め、読み解いていく、
大人との関係性づくりが大切です。



【参考】こども家庭庁「こどもの居場所づくり」広報啓発資料

◆大木遊びの学校 7/27~8/24 全5回開催

町内の小学生を対象に、安全・安心に遊べる場を提供し、様々な体験活動を通じたボランティアとの多世代交流や昔遊びの継承を行いました。好評により募集人数30名を大きく超える応募がありました。

子どもたちの声















先生たちも優しく話しかけてくれ嬉しかった
楽しかったからまた行きたい
知らなかった人とも友達になれてよかった
手作り工作とコマ回しが楽しかった
中学生になってもいきたい
友達ができた
絶対にまた来たい
折り紙や絵手紙を作ってとても楽しかったです
いろいろな遊びができてよかった
友達と仲良くできてよかった

保護者の声

他の小学校の子と交流したり、親と離れた場所で自立心が芽生え、様々な遊びに挑戦できたりするのが嬉しいです。

コマなどの昔あそびを教えてもらったり、遊びを通して、子ども同士だけでなく、おじいちゃんおばあちゃんとの触れ合いができて、いい機会になりました。

ボランティアの声

最初は気持ちがのらない子も、審判などの役割や順番を決め、ゲームを進めるうちに、次第に団結し楽しむ姿に変化してくれました。

子どもたちと一緒に過ごすことで癒やされました。
若いパワーに触れて自分も元気に！



子どもたちと遊んだり、教えてもらったりするのは楽しい！
ボランティアは、自分の認知症予防にもなるし、子どもの成長から学ぶことも多く、とてもやりがいを感じました。

おしごとコミットで活躍中の稼働者さんに、話を聞きました！

YouTube インタビュー動画はコチラ

どんな仕事も丁寧＆正確！笑顔がステキなコミットの頼れるエース





NO.1 古賀 文雄さん

地域活動にも積極的に参加されるふくしビト！男性部門の最年長（80代）





NO.2 中村 洋康さん

明るい挨拶で、施設の利用者からも「元気をもらえる！」と大好評♪実は和服の仕立てが特技!!





NO.3 廣松 美千子さん

大木町・福祉でまちづくり 10/1~12/31

赤い羽根共同募金が始まりました

皆さまから寄せられた募金は、町内の地域福祉活動や災害時のボランティア支援に活用されています。
地域食堂や福祉団体等への支援をはじめ、
生活にお困りの方への支援など、
身近な地域の福祉活動を支えています。
今年もあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

八十周年 ありがとう、これからも一緒に。



昨年度 福祉フェスタの様子

AIに聞いてみた！「ふくしビトリレー」から見る大木町の福祉



「〇〇のために」共通ワード

大木町の福祉の特徴

〇日常の中に福祉がある
〇制度より関係性で成り立っている
〇一人多役でマルチに活躍
〇自然体での助け合い
〇地域コミュニティの濃さ

編集担当まとめ

インタビューの言葉に共通していたのは、地域への感謝と未来への想いでした。「福祉＝特別なこと」ではありません。
今日からできる身近な「小さな一歩」から、一緒にあたたかいまちづくりを始めてみませんか？

社協では、随時、皆様からのふくしビト推薦を募集しています!!
今後マッチングの際の候補とさせていただきますので、お名前とどんな「ふくしビト」なのかをぜひお寄せください。

寄付御礼

令和8年7月1日～令和8年9月30日

ご香典のお返しとして、「社会福祉の推進のために」と、ご寄付頂きました。ご関係の皆様に対し、心から厚くお礼申し上げます。

上八院上　岡﨑　サナヱ　様（亡　岡﨑　弘實　様）
蛭池中　松枝　洋史　様（亡　松枝　功　様）
絵下古賀　梅津　健次　様（亡　梅津　實　様）
吉祥　深町　靜子　様（亡　深町　泉　様）
笹渕西　中島　智道　様（亡　中島　登美　様）
大角東　石川　浩一郎　様（亡　石川　直江　様）
八町牟田上　北島　宏治　様（亡　北島　喜代香　様）
上牟田口南　梅津　洋子　様（亡　梅津　久明　様）
蛭池南　北島　富子　様（亡　北島　圭介　様）
蛭池南　松竹　博義　様（亡　松竹　清香　様）
大藪田中　中島　あい子　様（亡　中島　マスミ　様）
侍島上　久良木　智子　様（亡　上村　澄江　様）
蛭池北　髙井良　洋子　様（亡　髙井良　則幸　様）

物品寄付

〇大莞保育園　様（紙オムツ・エプロン等）
〇柿本　秀　様（お茶）
〇梅津　健次　様（栄養補助食品）
〇加島　雅恵　様（粉ミルク）
〇徳永　安宏　様（スイカ）

その他、匿名の皆様からも物品の寄付を頂きました。

お知らせ　チケット制法律相談

県弁護士会筑後部会では、久留米・八女・柳川・大牟田の各法律相談センターで、弁護士による無料の「チケット制法律相談」を実施しています。

対　象	大木町にお住まいの方
利用方法	①下記へ電話予約（ご希望の相談場所を選択） 【久留米法律相談センター】0942-30-0144 ② 大木町社協でチケットを申請・受け取る ③ チケットを持参し、予約日時に相談センターへ ※通常1回30分/5,500円（税込）の法律相談が、無料でご利用できます
お問合せ	大木町社協まで

＼詳細はこちら／
心配ごと法律相談

「おおき社協だより」に関する感想やご意見など、ぜひお気軽にお寄せください。

発行元
社会福祉法人 大木町社会福祉協議会
〒830-0416
三潴郡大木町大字八町牟田538-1
TEL:0944-32-2423 FAX:0944-33-2015

ホームページ

LINE
イベントや研修、ボランティア活動など、町の情報を配信中です。

この広報紙は、共同募金事業として発行されています。

スケジュール　★要予約

10/16 ★しごとコンビニ登録説明会
［金］■14:00～16:00 ■健康福祉センター

10/23 ★しごとコンビニ勉強会〈Canvaチラシ作成〉
［金］■10:30～11:30 ■健康福祉センター

10/26 認知症カフェ
［月］■10:00～15:00 ■イオン大木店「We-We」

11/2 認知症カフェ
［月］■10:00～15:00 ■イオン大木店「We-We」

11/10 ★心配ごと法律相談
［火］■13:30～15:00 ■健康福祉センター

11/12 ★しごとコンビニ勉強会〈Instagramアカウント設計〉
［木］■10:30～11:30 ■健康福祉センター

11/12 ★しごとコンビニ勉強会〈会社の採用改善セミナー〉
［木］■13:30～14:30 ■健康福祉センター

11/16 認知症カフェ
［月］■10:00～15:00 ■大莞コミュニティセンター

11/18 ★しごとコンビニ勉強会〈Instagram仕事の流れ〉
［水］■10:30～11:30 ■健康福祉センター

11/30 認知症カフェ
［月］■10:00～15:00 ■イオン大木店「We-We」

12/7 認知症カフェ
［月］■10:00～15:00 ■イオン大木店「We-We」

12/8 ★心配ごと法律相談
［火］■13:30～15:00 ■健康福祉センター

12/10 ★しごとコンビニ勉強会〈生成AI〉
［木］■10:30～11:30 ■健康福祉センター

12/16 ★しごとコンビニ登録説明会
［水］■14:00～16:00 ■健康福祉センター

12/17 ★しごとコンビニ勉強会〈Canva導入編〉
［木］■10:30～11:30 ■健康福祉センター

12/21 認知症カフェ
［月］■10:00～15:00 ■イオン大木店「We-We」

1/12 ★心配ごと法律相談
［火］■13:30～15:00 ■健康福祉センター

1/14 ★しごとコンビニ勉強会〈Instagram基本編〉
［木］■10:30～11:30 ■健康福祉センター